



唐木田



東寺方



聖ヶ丘



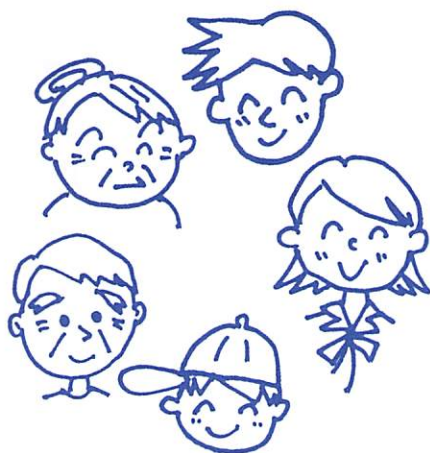
豊ヶ丘

# 図書館 7館から3館に!?

わたしたちの

# 図書館を

# なくさないで



図書館は地域のたからもの

多くの  
市民が利用

個人貸出冊数...第2位  
予約受付...第1位  
(全国同規模の市町村で)

ほんとうに  
財政難なの?

パルテノン多摩大規模  
改修 72~82億円

地域図書館4館の維持費  
年間 1億5千万円

地域館の存続  
求める署名  
1万5000筆

議会は陳情を  
採択、  
趣旨採択

多摩市民による  
市民の情報紙

No.1

2016年5月発行

## 多摩市は市民の声を尊重して

大切な地域の公共施設の存続を求めて活動しています。  
豊ヶ丘複合館存続の会 東寺方複合館の存続を考える会  
聖ヶ丘図書館の存続を考える会 唐木田図書館の存続を考える会

編集・発行は  
4 団体共同

# これからも いつでも どこでも だれでも 利用できる図書館を

多摩市は、3年前に【公共施設の見直しプログラム】を発表しました。そして、昨年8月と今年3月、【政策情報誌】Vol.1、Vol.2を配布しました。現在多摩市がかかえている課題と施策を広く市民に知らせるためと説明しています。しかし、この【政策情報誌】には、見過ごせない多くの問題が含まれています。

私たちは、地域図書館の存続を求める市民の声を力に市長や関係部局と懇談を重ねてきました。今回、【政策情報誌】が語っていない図書館にかかわる問題点を広くみなさんに知っていただき、多摩市が築き上げてきた「図書館7館体制」を維持することを願い、【市民による市民の情報紙】を発行することにしました。

多摩市は、「読書活動振興計画(原案)」に関するパブリックコメントや市民懇談会で大多数を占めた「地域図書館存続」の意見に真摯に向き合い、誠実な回答を出すよう強く求めます。

## 「一緒に考えていきます」ってホント？

地域図書館など「身近な公共施設の存続を！」という願いは強く、15,000筆を超える陳情・要請署名が市民から寄せられました。

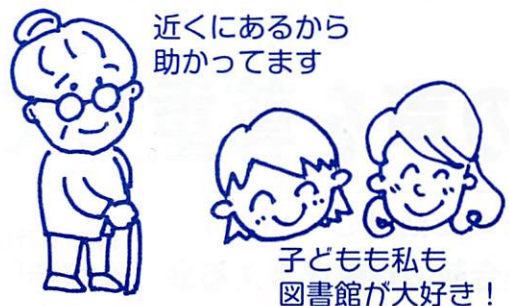
市議会は、存続を求めた陳情を採択・趣旨採択しました。それにもかかわらず、市は地域図書館を「見直し」の対象にあげつづけています。

【政策情報誌】は、パブリックコメントや市民懇談会に参加したほとんどの人から「身近な公共施設は生活

必需品」「地域図書館はなくさないで」などの意見が出たことには言及していません。また、15,000筆の署名にも触れていません。市長は「特に地域施設の存続を求める声を、市民の方々をはじめ多くの方からいただいています」「合意形成が難しい課題ではありますが…」というだけで、未だに具体的な提案がありません。

多摩市はこの2年間、市民と何を話し、何を一緒に考えてきたのでしょうか。

地域図書館はなくてはならないもの  
くらしに根づいています



(平成26年度)

地域図書館	貸出者数	貸出冊数	運営費(含む人件費)
聖ヶ丘図書館	40,998人	106,611冊	4,820万円
東寺方図書館	32,536人	92,342冊	2,238万円
豊ヶ丘図書館	61,474人	164,180冊	4,403万円
唐木田図書館	48,671人	127,218冊	4,130万円
計	183,679人	490,351冊	1億5,591万円

数値は多摩市施設白書(H28年発行)とH28年3月市議会提出資料より

## 地域図書館を縮小・廃止して、読書活動を振興できるの？



【政策情報誌】Vol.2は、図書館について「本館の恒久整備」と「地域館のあり方を検討」するとしています。図書館とは、私たち市民の誰でもが気軽に知りたいことや学びたいことができた時、それに対して図書や情報を提供して、「知りたいことや学びたいこと」の手助けをしてくれるところです。地域図書館がなくなれば、すべての図書館利用者のうちの3割が、日常的に通える図

書館を失います。  
多摩市の図書館が【基本方針・運営方針】で掲げる「いつでも、どこでも、誰でも気軽に利用できる図書館」を私たちは求めます。子ども、高齢者、誰でもが歩いていける身近な図書館がなくなれば、読書活動の振興は望めません。

## 財源は使い方しだい

地域図書館は残してほしい、でも財源が心配……。私たちは、少ない費用で公共施設を生かすことこそ、「公共施設を見直す道」と考えます。

【政策情報誌】Vol.2は、未来のために「新たなニーズに対応」し、「公共施設を見直す」としています。大きいものをあげると、パルテノン多摩、市庁舎、図書館本館の改修や建設です。誌面には金額を記載していませんが、莫大な金額を要する計画です。

地域図書館は、表に示したように、年間1億5千万円で運営できます。

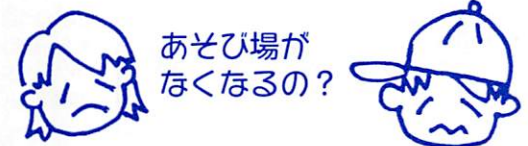
こんな【(公共)施設総量を見直す】計画でよいのでしょうか？



サークルやお風呂もなくなるの？



豊ヶ丘複合館や東寺方複合館がなくなる？



## 複合館の年間利用者は22万人

東寺方複合館(築35年)10万2152人  
豊ヶ丘複合館(築37年)12万4692人以上

改修すれば20~30年使える！  
3月4日市議会市側答弁

費用は  
豊ヶ丘複合館 3.4億  
東寺方複合館 2.7億円

一方で

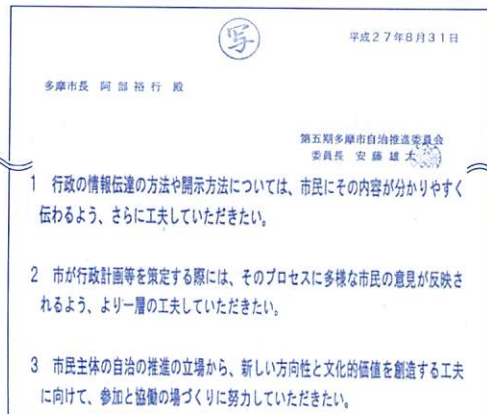
## 3月議会に出された大規模施設関連計画

パルテノン多摩 大規模改修費	72億~82億円
新市庁舎 建設構想	A(現在地) 95億円
	B(多摩センター) 171億円
	C(永山) 119億円
図書館本館新設 桜美林ヒルズの一画に	(金額未定) ??億円

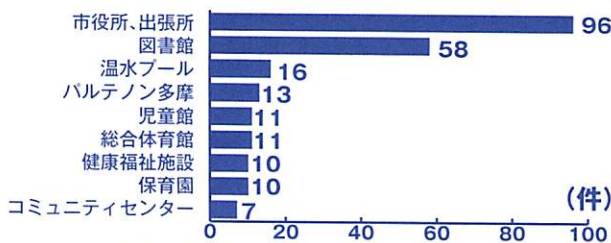
# 「地域図書館なくさないで」が市民の意思

多摩市には最高規範として自治基本条例があります。その4条は「私たちのまちの自治は市民の意思に基づき」と明記しています。現在7館ある図書館を4館減らして3館にすることは果たして多摩市民の意思なのでしょうか。自治推進委員会からも右のような意見が市長へ提出されています。

## 自治推進委員会からの意見



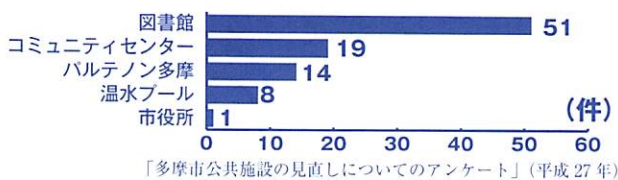
## なくなったら生活に影響する施設



## 市に必要な施設(身近な施設の変化)



## よく利用する施設



## 地域図書館存続のために運動している4団体の主なりとくみ

年	豊ヶ丘複合館存続の会	東寺方複合館の存続を考える会	聖ヶ丘図書館の存続を考える会	唐木田図書館の存続を考える会
(平成25) 2013	第1回豊ヶ丘複合館存続の会結成 豊ヶ丘複合館の存続を求める陳情 第1回市長との懇談会(76人)			
(平成26) 2014	第2回市長との懇談会(66人) 第3回市長との懇談会(88人) 市議会陳情採択(署名3,673筆) 多摩市「豊ヶ丘複合館存続」を表明 第4回市長との懇談会(57人)	東寺方図書館の存続を求める陳情 市議会陳情趣旨採択(署名2,004筆) 「東寺方複合館の存続を考える会」結成 東寺方複合館存続を求める陳情 市議会陳情趣旨採択(署名5,030筆)	「聖ヶ丘図書館のあり方を考える会」結成(40数人) 「聖ヶ丘図書館の存続について(申し入れ)」を市長宛てに提出 聖ヶ丘図書館の廃止提案についての市当局との対話集会(140人)	唐木田図書館の存続を求める陳情 市議会陳情趣旨採択(署名756筆)
(平成27) 2015	第5回市長との懇談会(60人)	多摩市市長との対話集会(76人) 市担当者との対話集会(69人) 「東寺方複合館の存続を考える会」結成 1周年報告会(56人)	市長との対話集会(147人) 聖ヶ丘図書館の存続を求める要請(署名4,787筆) 「多摩市における地域図書館廃止計画の見直しに向けてのお願い」を教育委員会などに提出	「唐木田図書館廃止計画の撤回に関する陳情」 市議会陳情趣旨採択(署名1,674筆)
四団体共同行動	多摩市議会議員立候補予定者との対話集会(予定候補10名参加・「多摩市の社会教育を考える会」と共同行動) 市長と4団体との協議・意見交換 自治推進委員会に要請し市長へ「自治推進に関する意見」提出を実現 多摩市議会議員と「地域図書館および複合施設等の存続について」懇談会(10月21日 市議15名参加) 多摩市議会各会派との懇談会(改革未来、ネット、社民、自民、公明、共産)(11月4日~13日 市議23名) 多摩市長へ「自治推進委員会からの「自治の推進に関する意見」についての質問状」提出 多摩市図書館協議会との懇談			
連絡先	代表 大橋 慶一 042-202-0246 yoshi@ohashi.name	代表 齊藤 仁 042-373-8594 terakatasonzoku@yahoo.co.jp	代表代行 厚芝 麗子 042-376-9624 r_atsushiba@hotmail.com	代表 中江 智明 042-371-3085 naka0912@yahoo.co.jp

「市民情報紙」発行のための募金を募ります。名義:多摩市の地域図書館の存続を願う会 代表者 厚芝麗子  
ゆうちょ銀行 10190-80311811 他行から振り込む場合、店番 018-普通 8031181